

## リニアテクノロジー、「LT6110」を販売開始

検出ワイヤなしにリモート負荷レギュレーション誤差を補正する、ケーブル降下電圧補正デバイス

リニアテクノロジー株式会社は、ケルビン検出ワイヤなしにリモート負荷レギュレーション誤差を補正する、ケーブル降下電圧補正デバイス「[LT6110](http://www.linear-tech.co.jp/product/LT6110)」の販売を開始しました。LT6110 は、 $-40^{\circ}\text{C}$ ～ $+125^{\circ}\text{C}$ の動作温度範囲での動作が保証され、SOT23 パッケージおよび 2mm x 2mm DFN パッケージで供給されます。1,000 個時の参考単価は 1.29 ドルからで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。製品の詳細に関する情報は、リニアテクノロジーの Web サイトをご参照ください([www.linear-tech.co.jp/product/LT6110](http://www.linear-tech.co.jp/product/LT6110))。

LT6110 は、ほとんどのタイプの電圧レギュレータと組み合わせて使用可能で、数ボルトの負荷レギュレーションを補正します。LT6110 はワイヤ、回路基板のトレースやケーブルの抵抗による電圧降下を補償し、負荷のレギュレーションをひと桁改善することができます。LT6110 は、2V～50V の範囲の電源電圧で動作するので、大電力 USB、Power over Ethernet (PoE)、リモート計測アプリケーションや産業用リモート・アプリケーションに適しています。LT6110 は、誤接続や損傷を生じやすい検出ワイヤを排除することによってコストを低減し、ワイヤのサイズや長さに依存しない負荷レギュレーションを実現します。

LT6110 は検出抵抗で負荷電流を測定し、既存のレギュレータの帰還ループに電流を注入して出力電圧を上げます。LT6110 は標準的な帰還回路だけでなく、LT3080 などの新しい「電流源」リファレンス・デバイスとも組み合わせて動作するように設計されています。3A 未満の負荷電流では、20m $\Omega$  の内部検出抵抗によって設計が簡素化されます。帯域幅が広いことによって負荷ステップの高速トランジェント補正が実現され、ほとんどの場合、ワイヤと作業の節約分が LT6110 のコストを上回ります。

リニアテクノロジーの技術担当バイスプレジデント兼 CTO を務めるロバート・ドブキンは、LT6110 についてこうコメントしています。「LT6110 というユニークな電源デバイスにより、設計者は検出ワイヤを必要とせずに電圧レギュレーションを改善し、新たな自由度を得ることができます。」

### LT6110 の主な特長:

- 既存のほとんどすべての電圧レギュレータと組み合わせて動作
- 1 本の抵抗による補正設定
- ハイサイド電流検出  
最大 3A の検出用に 20m $\Omega$  の検出抵抗を内蔵  
外付け検出抵抗を使用可能
- 最大入力オフセット電圧: 300  $\mu\text{V}$
- 最大出力電流精度: 1%
- 最大電源電流: 30  $\mu\text{A}$

検出ワイヤなしにリモート負荷レギュレーション誤差を補正する、ケーブル降下電圧補正デバイス

- 電源電圧範囲: 2V~50V
- -40°C~+125°Cで完全に規定
- 高さの低い(1mm) ThinSOT™ パッケージおよび 2mm x 2mm DFN パッケージ

フォトキャプション: 検出ワイヤなしでリモート負荷の電圧レギュレーションを改善

Copyright: 2013 Linear Technology Corporation

###

#### リニアテクノロジーについて

S&P 500 の一員であるリニアテクノロジーは、過去 30 年にわたり広範囲に渡る高性能アナログ IC の設計・製造及びマーケティング活動を行い、世界中の多くの企業に提供しています。リニアテクノロジーの半導体は、私たちのアナログ世界と「通信」、「ネットワーキング」、「産業」、「自動車」、「コンピュータ」、「医療」、「精密機器」、「民生」さらには「軍需航空宇宙」システムで幅広く使用されている、デジタル・エレクトロニクスとの架け橋の役目を担っています。リニアテクノロジーは、パワーマネジメント、データ変換、信号調整、RF、インタフェース、 $\mu$  Module サブシステム及びワイヤレス・センサー・ネットワーク製品を設計・製造・販売しています。詳細は同社 Web サイトをご参照ください。

<http://www.linear-tech.co.jp>

LT, LTC, LTM,  $\mu$  Module 及び会社ロゴは Linear Technology Corporation の登録商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

メディアの方お問い合わせ先:

ミアキス・アソシエイツ 河西(かさい) TEL: 0422-47-5319、Email: [linear-pr@miacis.com](mailto:linear-pr@miacis.com)

記事掲載時お問合せ先:

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-6 紀尾井町パークビル 8F

リニアテクノロジー株式会社 TEL: 03-5226-7291(代表)

<http://www.linear-tech.jp>

本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications

[jhamburger@linear.com](mailto:jhamburger@linear.com) 408-432-1900 ext 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager

[ddickinson@linear.com](mailto:ddickinson@linear.com) 408-432-1900 ext 2233

以上